

【10月18日靖國神社秋季例大祭社頭に於ける「つくる会」東京支部広報活動のご報告】

靖國神社は、あの8月15日の熱気とは異なり、静謐で穏やかな空気に包まれていました。参拝者もゆっくりと歩を運び、秋晴れの日差しを楽しむように境内を散策していました。

午前中は天皇陛下の勅使が参内され、80名余の国会議員が昇殿参拝し、自衛隊の三軍の司令官が正装の軍服で参拝されました。安倍首相の参拝は全くあり得ないことと事前認識があったのでしょうか、マスコミ関係者の姿は全く見あたりません。ただ外国の報道関係者が二、三人、手持ちぶさたにカメラを担いで歩き回っていましたが。

東京支部は今回初めて署名運動に取り組みました。

日本を自虐史観国家に導く「近隣諸国条項」や日本を戦争犯罪国家と決めつける「村山談話」、従軍慰安婦のデマで日本を不道徳国家に貶めた「河野談話」など、日本の歴史教科書が国民を裏切り、子供達に原罪を押しつけるようになった最大の原因を取り除くには、これらの撤廃を安倍政権に要求していくしかありません。

その為の第一歩として、靖國神社で署名運動を開始したのです。

ビラを受け取って下さった方々が、仲間を集めて署名欄を埋め、そくそくと私たちに返送してくれるのを心待ちにしています。今後は本部とも提携し、全国的な署名運動に発展させる必要があるでしょう。

当日は平日であったにもかかわらず、女性2人男性8人が参加してくれました。

他に、他の組織から飛び入りで若い男性が参加して下さり、私たちを力強く支えてくれました。

若い人って良いですね～。

「つくる会」東京支部ももう少し若返らないといけません。

壮年パワーも老人パワーも心強いのですが、ここに青年パワーが加われば鬼に金棒で、大人になりきれない左翼パワーなど何ほどの事ありません。

終わった後は例の如く、仲間と飲む美味しいお酒で談論風発、総ての憂さを吹っ飛ばして「明日から又頑張ろう」でした。

ビラを受け取っていただいた皆様

署名して下さった皆様

教科書を買っていただいた皆様

募金をして下さった皆様

励まして下さった皆様

本当にありがとうございました。

「つくる会」東京支部広報部